築山 有城 個展

Yuuki Tsukiyama

2016/ 07.01-07.30

39/40

TEZUKAYAMA GALLERY は、7月1日(金)から7月30日(土)まで、築山有城個展「39/40」を開催いたします。

TEZUKAYAMA GALLERY では 2 度目の個展となる本展では、築山がこれまでの活動の中で発表してきた作品と未発表の新作を展示いたします。

1976 年、神戸市に生まれた築山は、京都造形芸術大学で彫刻を学んだ後、現在まで神戸市にアトリエを構え、精力的に活動を行う作家です。

築山作品の特徴の一つとして、作品に用いられる素材の多種多様性が挙げられます。木、金属、樹脂、塗料など 異なる素材を扱いながら、一貫してその素材が持っている表現の可能性を引き出そうと、何度も試行錯誤を重ね る過程の中で、素材の特性を捉えながら作品にしていきます。

近年は向き合う対象が作品を形成する素材だけでは無く、展示される空間そのものを自身の作品の一部と捉え、取り込むような作品も発表しています。2013年に出展したホテル型アートフェア、ART OSAKA(ホテルグランヴィア大阪)では、客室にホテルマンがお辞儀をする姿をモチーフにしたペインティング作品を1点飾ると共に、ベッドや時計といった部屋の中にある全ての家具、備品をペインティングに描かれたホテルマンのお辞儀の角度と同じ15度に傾ける事で、客室全体を作品に変容させました。また、2015年のギャラリーあしやシューレでの個展では、木材に自然に生まれる節の形を活かし、角材406本分の節が連なるように繋ぎ合わせ、ギャラリー空間を周回させる事で、空間と作品が一体となるインスタレーションを展開するなど、どれも築山のユーモアな視点と執念が無ければ、実現し得なかったであろう作品ばかりです。

本個展終了後には、約3ヶ月間に及ぶドバイ(UAE)でのレジデンスプログラムへの参加が決まっており、四十路を前に作家としての活動の幅は更に広がりを見せています。

「自らの手を介する事で素材そのものの特性を活かし、いかに面白く心躍るモノに仕上げるか」という築山の制作 に対する姿勢、創造する事の楽しさや豊かさを、作品を通して感じ取って頂ければ幸いです。

是非、この機会にご高覧賜りますよう、宜しくお願い致します。

【アーティストステートメント】

何かをおもしろいと感じた時、すぐにそれをみなさんに見せるためには、私の場合まずたくさんの素材毎に使い分ける技術や道具、そして基礎となる「美しい仕事」が必要です。

10代の頃から今もずっと学び続けているこの基礎がないと、無限に広がるマテリアル群と遊ぶことができません。こうやって文章にすると少し硬くなってしまいますが、実はそうでもありません。

自由な発想で柔らかく、ユーモアを忘れずに、自分にウソをつかない!築山作品の未来はどうなるのでしょうか? 私はとても楽しみです。

新作も含め、これまでの仕事を集めた30代最後の個展です。



Fiction Painting - Gray アクリル、合板パネル H21.5 x W29.5 x D2.0cm 2014



Timeline - Dive #1 カシュー、アクリル、合板パネル H60.5 x W72.5 x D2.5cm 2014



究無 /Cube - Stainless #2 stainless H16 x W16 x D16cm 2009



ビッグ盤/Big Bang アクリル、合板パネル φ120 x D2.2cm 2010



築山有城 個展「垂木フィクション」 at GALLERY ASHIYA SCHULE, 2015



築山有城 個展 at ホテルグランヴィア大阪(ART OSAKA 2013), 2013

築山 有城 | Yuuki Tsukiyama

兵庫県在住

1976 兵庫県神戸市生まれ

2000 京都造形芸術大学芸術学部美術科彫刻コース卒業

2009~ C.A.P. (芸術と計画会議)の理事を務める

【主な個展】

2007

「TOOL BOX」 | CAP HOUSE 神戸

2009

「STADIUM Q2」 | STUDIO Q2 神戸

2010

「アイアムスカルプター」 サコダアートギャラリー 兵庫

「DYNAMO」 | GALLERY 301 神戸

2011

「Jumper」 | Gallery 島田 deux 神戸

2012

「中之島スタジアム 4II7」 | ポストギャラリー 大阪

「シャイニング・ウィザード」 | TEZUKAYAMA GALLERY

2013

「ART OSAKA 2013」 ト ホテルグランヴィア大阪 大阪

「material: cashew」 | AU HASARD 東京

2014

「木が輝くとき」 ギャラリー揺 京都

2015

「Endeavour」 | CAP STUDIO Y3 神戸

「垂木フィクション」| ギャラリーあしやシューレ 兵庫

2016

「小さな紙のデイリー」 | KOBE STUDIO Y3 神戸

「39/40」 | TEZUKAYAMA GALLERY

【主なグループ展、アートフェアなど】

2011

「帰ってきた りったいぶつぶつ展」 | Bunkamura Gallery 東京

「三次元 Gallery Artists」 | TEZUKAYAMA GALLERY

「ULTRA 004」 | 青山 Spiral 東京

2012

「アートフェア東京 2012」 | 東京国際フォーラム

「アート京都 2012」 | ホテルモントレ京都

2013

「アートフェア東京 2013」 | 東京国際フォーラム

「Re: Focus Vol. 2」 | TEZUKAYAMA GALLERY

2014

「びはくルーム」 | 芦屋市立美術博物館 兵庫

「ART FAIR SAPPORO」 | クロスホテル札幌

 $\lceil \text{New City Art Fair 2014} - \text{Japanese Contemporary Art-} \rceil$

| hpgrp Gallery ニューヨーク

「7TYPES×2 - 現代美術は今-」| 松坂屋名古屋店 愛知

2015

「12の窓」 | CAP STUDIO Y3 神戸

「ひとり Art Fair」 | 築山スタジオ 神戸

2016

「ひとマルシェ」 | 神戸アートビレッジセンター 神戸

「ART OSAKA 2016」 ト ホテルグランヴィア大阪 大阪

【受賞歴など】

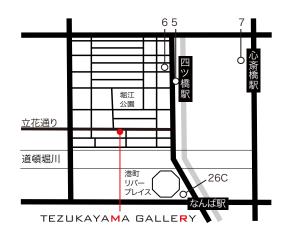
1999

しまなみ海道彫刻コンクール 入選 | 向島洋らんセンター 広島

2009

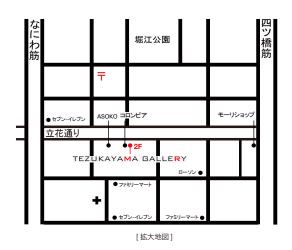
県展 神戸新聞社賞 | 兵庫県立美術館

アクセス



○地下鉄四つ橋線「なんば駅」(26C 番出口)より北へ徒歩約8分 ○地下鉄四つ橋線「四ツ橋駅」(5・6番出口)より南西へ徒歩約8分 ○阪神電車「桜川駅」(5番出口)より北東へ徒歩約10分 ○JR「なんば駅」(OCAT北出口)より木へ徒歩約10分 ○地下鉄御堂筋線「心斎橋駅」(7番出口)より南西へ徒歩約15分。

。
◎本ギャラリーは、立花通り(オレンジストリート)を入り、「コロン ビアスポーツウェア」に隣接したビルの階段をあがり、二階にご ざいます。



【お問い合わせ】

TEZUKAYAMA GALLERY 〒500-0015 大阪市西区南堀江 1-19-27 山崎ビル 2F

t: 06 6534 3993 f: 06 6534 3994 e: info@tezukayama-g.com w: www.tezukayama-g.com

担当:松尾/岡田